

和歌山県更生保護功労者顕彰式典



顕彰式典開催

秋晴れに恵まれた10月24日(火)の午後、令和5年度和歌山県更生保護功労者顕彰式が、和歌山城ホール(小ホール)にて開催されました。

受賞された皆さまには心よりお祝いを申し上げます。コロナ禍の状況が続ぎ、まだまだ予断を許さないところではありますが、この日ばかりは、受賞者の変わらぬ満面の笑みで、会場は和やかな雰囲気になり包みこまれていました。今後とも、非行のない住みよい明るい社会を築くため、ご尽力を賜れるようお願い申し上げます。

関係者共々、皆さまを励みとして、一層活動に精進をして参る決意を新たにしたい一日となりましたことを申し添え、受賞者の皆さまの益々のご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

南支部 檜畑 直尚

サポセン和歌山

令和5年12月15日発行

更生保護サポセンとセンター和歌山
〒640-8157 和歌山市八幡丁4 八幡丁館3階

第56号

発行責任者：和歌山保護司会会長
編集：企画調整保護司

TEL：073-460-9298
FAX：073-425-1301

Email：saposen_w@ares.eonet.ne.jp
H.P：http://wahokai.sakura.ne.jp/saposen/



受賞おめでとうございます

藍綬褒章

畑口 道夫 南支部

法務大臣表彰	野々村 邦夫 (東支部)	岩橋 利茂 (西支部)	角田 秀樹 (北支部)
	野嶋 廣子 (北支部)		
全国保護司連盟理事長表彰	江川 友章 (東支部)	梅本 街子 (西支部)	杉谷 睦生 (南支部)
	貴志 明子 (北支部)	土橋 廣藏 (北支部)	
全国保護司連盟理事長表彰 -家族功労者-	武内 龍雄 (武内 優子 南支部)		
近畿地方更生保護委員会委員長表彰	白木 秀子 (東支部)	田原 久一 (東支部)	玉井 康民 (東支部)
	山田 博美 (東支部)	岡崎 眞太郎 (西支部)	山本 隆士 (西支部)
	大畑 千賀子 (南支部)	小西 博久 (南支部)	佐野 浩美 (南支部)
	静木 克志 (南支部)	北本 一紀 (北支部)	中村 陽一 (北支部)
	長束 千代美 (北支部)		
近畿地方保護司連盟会長表彰	鈴木 啓司 (東支部)	中西 弘次 (東支部)	西川 綾子 (東支部)
	岡本 都 (西支部)	薮 有子 (西支部)	筒井 満 (南支部)
	林 俊行 (南支部)	白坂 登志子 (北支部)	
近畿地方保護司連盟会長表彰 -家族功労者-	林 早苗 (林 功 東支部)		
和歌山県知事感謝状	池永 昌純 (東支部)	中村 民義 (西支部)	山林 祥仁 (西支部)
	松尾 真也 (南支部)	西山 光俊 (北支部)	
和歌山保護観察所長表彰	平田 謙司 (東支部)	武田 幹子 (西支部)	宮崎 利和 (西支部)
	森 晴彦 (西支部)	米原 睦 (西支部)	堀 優子 (北支部)
和歌山県保護司会連合会会長表彰	石橋 洋二 (東支部)	大澤 理恵 (西支部)	小倉 季佐子 (西支部)
	伊井 智雄 (南支部)	久保 聡美 (南支部)	齊藤 実 (南支部)
	田村 朋也 (南支部)	前 寿広 (南支部)	太田 善孝 (北支部)
	福中 仁 (北支部)	宮崎 多賀子 (北支部)	宮崎 久 (北支部)
	宮本 保志 (北支部)		

(敬称略)ご芳名は当用漢字にて表記しています



西支部
岩橋 利茂

この度、図らずも法務大臣賞の栄誉を賜り、賞に値する活動ができていたのか汗顔の想いです。今日に至るまでには、観察所並びに先輩保護司の方々の御指導を賜って参りました事をこの際改めてお礼申し上げます。

保護観察制度は、篤志家の方々の深い愛情と熱意により発足した制度と承り、その思いを受け、日々の活動をして参りました。

在任期間も少なくなつて参りましたが、可能な限り微力を尽くして参りたいと存じます。



南支部
畑口 道夫

令和5年春の藍綬褒章を頂き身に余る思いです。これもひとえに皆様方のご協力ご支援の賜物と心より御礼申し上げます。5月15日に法務省で伝達式がありその後、宮殿、拝謁「豊明殿」、その後、写真撮影があり無事終了しました。法務省での伝達式には、家内と付添人として長女(横浜在住)も出席しました。

東京へは、二泊三日で東京見物も兼ね、久しぶりの東京を満喫し、晴れ晴れとした気持ちで帰って来ました。ありがたいことに、費用は三人の娘から“お祝い”と、用意してくれました。重ねて幸福です。

今後も褒章に恥じぬよう精進してまいります。

4者合同研修会・懇親会



安心安全な地域をテーマにご講義いただいたあとの4者でのトークセッション。初めての試みということで私自身、企画・当日司会・コーディネーターとして、かなりの緊張感があった。結果としては反省点も沢山ある中、それぞれの立場の奥深い内容などを知ることができ初回として、まずまずの成果が得られたのではないかと感じている。

夜回りでは少年たちと会話をし、時には周辺のお店からの情報を得、また時には地域のおせっかいおばさんとなり、会社に雇用した場合にもその人だけでなくそこで働く社員や地域住民にも配慮しながら見守り、

寄り添う。それぞれがそれぞれの立場で、お互いの信頼関係を少しずつ築きながら寄り添っている。それぞれの立場で活動をしていくことで罪を犯してしまった人たちのこころの居場所になれば、こころの安心につながり、安心安全な地域につながる。そしてそれが、より良い更生保護の未来に繋がる。

そんなことを感じさせてもらったセッションになりました。また更に4者の理解と連携に繋げていければと思います。

研修部 島 由佳子



3年振りの懇親会開催で楽しい宴となりました

第73回 “社会を明るくする運動” 社明作文第一次審査

9月14日あいあいセンター3階で作文コンテスト第一次審査会を行いました。応募総数1,090作品を保護司会、更生保護女性会、BBS会の合計27名で審査致しました。

次世代を担う小・中学生が家庭や学校生活で体験したことを基に“社会を明るくする運動”の理解を深め書かれた沢山の作文に頼もしさを感じました。ご指導下さいました先生方を始め、犯罪予防活動部員、学校担当保護司、作文審査員の皆さま方、ご協力ありがとうございました。

犯罪予防活動部 海野 佳広



各支部県外研修

東支部

10月17・18日
浪速少年院・天橋立

令和5年10月17日～18日の予定で、浪速少年院（大阪府茨木市）へ、県外研修に行ってきました。

名神茨木インターを降りた後、国道171号から浪速少年院への道路は、非常に狭く乗用車が対向するのも難しい程度のととても狭い道幅です。

そこへ、大型バスで入って行きます。

曲がり角、交差点では何度も切り返して頂き進んで行きます。さらに、対向車、追従追い越して行く車。悲鳴が聞こえる車内、ドライバーさんは慎重なハンドル操作の末、無事到着。ドライバーさんに拍手が起こります。

浪速少年院へ到着後、まず、新田航人法務教官にご案内頂き院内の見学。

各種訓練教室やグラウンド、体育館や居室などを見学しました。

居室は4人部屋、ベッドと学習机が各4セット設置されています。居室の引き戸にはカギがありません。常時開閉が自由で、トイレも室外にあります。これにはびっくりしました。

給食の調理も職員（大人）の方が作業されています。配膳等は生徒さんが、小学校の雰囲気でしょうか？



各種訓練室も無人でクリーニング室で一人の生徒が訓練している姿を見ただけでした。

グラウンドでは体育の授業が盛んに行われていました。皆さん声を出し、さながら「強豪チーム」如くでした。生徒の体格も筋肉質で立派な身体でした。

職業指導では、木工、電気工事、クリーニング、アグリ、ITCなどの資格取得の為の訓練が行われています。ここでは18歳19歳の生徒が殆ど。

入院期間は11カ月。退院後の身元引受を両親が拒否する場面もあるとの事。

岩滝温泉に宿泊。天橋立や出石などを観光して来ました。
東支部 林 功

南支部

10月17日 西本願寺・渡月橋



10月17日に4年ぶりに県外研修を実施しました。4年の間に退任された方、新たに保護司となられた方とメンバーが入れ替わり、なかなかコロナ禍で交流が難しかったけれども、やっと以前通りの活動ができました。

研修先は、西本願寺で法話の聴講と拝観。阿弥陀様の善人・悪人に関わらず『南無阿弥陀仏』と唱えれば寄り添い救ってくれるという教えが、私達保護司の対象者に対する更生保護にもつながる心温まるお話でした。

阿弥陀堂、御影堂、書院(国宝)、飛雲閣の説明案内をしていただき、普段なら拝観できない数々の日本の宝を鑑賞することができ感激しました。

渡月橋は初秋らしく僅かに紅葉も始まり、多くの外国人観光客で賑わっていて、買物など楽しい散策となりました。

初めて参加された方も多く、定例研修でしか顔を合わせる機会がなかったので、一日ご一緒できコミュニケーションもはかれて楽しい研修となりました。

帰りのバスの中では、「来年はどこに行く?」、「どこどこがいいですね」と話が盛り上がっていました。来年も皆様お元気で、参加者がもっと増えるような日程調整や、企画が出来たらいいな…

南支部 渋谷 静加

北支部

10月27・28日 和衷会・淡路島

北支部県外研修会に参加して

明るく元気な皆様と共に、10月27日・28日、県外研修に参加しました。

研修先は、更生保護施設『和衷会』戻る場所がない出所者を受け入れる施設です。

宿泊場所・温かい食事を提供し、心配がなく安心感のある落ち着いた施設でした。

「北淡震災記念公園」を見学・「うずしおクルーズ」乗船等ゆっくりとしたスケジュールでした。なにより、先輩との交流時間がとれたことで、心がけていることや苦労話も、たくさん聞くことができました。「面接では、必ず一つ褒めるようにしている」「対象者の話を否定しない」「共に成長しなくては、ダメ」等々。金言を聞くことができました。

それぞれに、先輩や新任の方との友好対話の花が咲き、親睦を深めるよい機会となりました。

ありがとうございました。

北支部 福中 仁



第2期地域別定例研修

テーマ：『高齢対象者処遇・守秘義務』

9月8日（金）13時半から合同庁舎5階会議室で第2期地域別定例研修がありました。

講師は東支部担当の中村藍里保護観察官です。

高齢対象者の処遇は様々な要因が絡み合い市町村や福祉機関との連携が必要になるケースや処遇困難となるケースもあり、事例検討をしながらの研修で保護司の方達からの事例発表や質疑応答が活発に行われ、今後対象者を担当したときに役立つ研修でした。

東支部 乙井 八重子



11月29日河北コミセンにて、小田保護観察官による第2期地域別定例研修会が開催されました。

高齢者の犯罪の背景には、経済的な苦しさや社会的孤立、また自己価値観の低下から問題行動に結びつく場合も多く、家族も大変苦労しているようです。

私も高齢者ですが、周りにいる人達が困っていないか配慮が必要だと思います。

守秘義務については様々な事例がありますが、迷った時は観察官に相談させていただきたいと思います。

とても有意義な研修会となりました。

北支部 佐谷 美津子



各部会総会及び新年会

令和6年1月16日(火)
アバローム紀の国

- ・各部会総会 16時～17時
- ・新年会 17時半～

*詳細は送付するハガキでご確認ください

第3期地域別定例研修

東支部	令和6年2月2日(金)
西支部	令和6年1月19日(金)
南支部	令和6年1月30日(火)
北支部	令和6年2月27日(火)

*詳細は各支部の案内等でご確認ください

*所属支部の研修日に都合がつかず出席できない方は、事前に支部長に申し出て他支部の地域別研修に参加をお願いします

サポートセンター和歌山
俳句教室作品

里山の小判のやうな熟通草
白塗りの役者の見送り蟬しくれ
赤とんぼ大群進ひて村の子等
報恩講僧侶の語る死生観
天高し牽寿に散歩励まざる
赤とんぼ夕日向かひ溶けてゆく
満潮の静けさ破り鰯が跳ぶ
幟あげパン販売の炎天下
枸杞の実を散らし入れたる華粥
大根蒔くはっこり土のしどねかな

選者 「森 幸子」

森 幸子
乾 三千代
大竹 有美
乙井 八重子
小西 健之
坂本 記美子
坂本 漸
杉谷 睦夫
得津 壽美代
中村 咲子



新任・OB・OGの皆さん
日時：毎月第3水曜日 10時～
対象：更生保護関係者

和歌山保護司会合同研修会

令和6年2月14日(水)

・時間 受付 13時半～

研修会 14時～

・場所 北コミュニティセンター

*詳細は送付するハガキでご確認ください

サポートセンター和歌山
年末年始

・仕事納め

令和5年12月27日(水) 12時まで

・仕事始め

令和6年1月5日(金) 10時～11時30分まで



編集後記

早くも師走になりました。齢を重ねるごとに時が過ぎるのが早く感じます。

ところで、大谷翔平さん、今年も素晴らしい活躍でしたね。それに加えて「野球しようぜ!」と、日本国内全小学校約2万校へ子供用クラブ3個ずつ寄贈。なぜ3つなのか!? キャッチボールは2人で出来るのにと思っていたら、右利き用2個、左利き用1個とのこと。さすがです、大谷さん!! 全体の1割に満たないサウスポーのこども達にもちゃんと配慮して。私たちもいろいろな事情の方々に心を尽くして接

していけますように。
よいお年を!

K・M

